

微生物機能を活用した環境調和型製造基盤技術開発 1.0 億円 (5.0 億円)

製造産業局 生物化学産業課
03-3501-8625

○医薬品原料や化成品原料等の生産において、穏和な条件で反応が可能なバイオプロセス法が実現すれば、従来の化学プロセスに比べて、低い温度での反応が可能となること等から、省エネによる環境負荷低減が期待されます。このため本事業ではバイオプロセスによるものづくりを実現するための研究開発を行います。

○また、廃水の処理等において、特に大規模な下水処理においては微生物が活用されていますが、その活動に必要な空気を送り込むために国内総消費電力の1.9%が消費されています。

○本事業では、廃水処理において、従来経験的に用いられてきた微生物群の構成等を制御することにより、高効率な廃水処理が可能な技術の開発を行っており、本事業の成果により大きな電力消費削減効果が期待されます。

○バイオテクノロジーは、重要な先端技術分野の一つです。本分野の技術革新は、従来技術よりも省エネ・省コストの産業創出を可能とするため、環境負荷低減と経済成長の両立が期待できます。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)

